

### ◎ 不動産投資開始の年齢、理想は30代

日本財託が収益不動産の個人オーナーを対象に実施したアンケート調査結果によると、不動産投資を始めるべき理想の年齢について30代が50%を占めた。ただ、実際に不動産投資を始めたのは40代が最も多い31%で、30代と50代がともに30%だった。不動産の資産形成には時間がかかるため、一定の年収があり比較的若い30代から始めるのが理想と考える投資家が大半を占めた。理想の年齢を細かく見ていくと、割合が大きい順に30代前半の34%、20代後半の18%、30代後半の16%、40代前半の11%、20代前半の8%と続く。平均は32.6歳だった。実際に始めた年齢は50代前半が23%、30代後半と40代後半がともに16%、40代前半が15%、30代前半が14%で、平均は43.5歳。理想と実際の平均値の差は10.9歳あった。一方、個人オーナーの8割は30代までに株や投資信託など不動産投資以外の投資を始めていた。アンケートは今月下旬に実施し、有効回答は106。